

NOAN

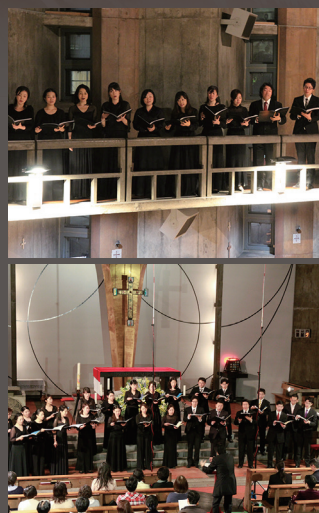
一般社団法人 アートフォーラム NOAN



音楽芸術と社会との接点を目指して

音楽芸術の中にある精神の豊かさや感覚の解放は、人生を豊かにし新たな自分を再発見します。人間の本質を示したり、途方もない世界へいざなってくれます。本来この芸術のあり方は、特定の人の独占的所有物ではなく、誰もが創造や享受ができる社会活動の一環であると思います。しかし今日、芸術の発信にも様々な経済的・社会的な論理や壁があり、優れた芸術家であってもその演奏や作品を社会に開示することの難しい時代となっています。

アートフォーラム NOAN では若手の音楽家を育て支援し、社会との接点を見つけるためにプロデュースをします。若い芸術の発信者とその受け手が、芸術を通しお互いの人生が高め合う場を構築します。芸術は人々の日常を超越した所にはありません。今日を生きる人の、心と心の間(あいだ)に常にあります。



会社概要

名称：一般社団法人アートフォーラム NOAN

所在地：〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-402

代表理事：四野見 和敏

TEL：050-8883-902

HP：<http://vctokyo.jp>

E-mail：noan@vctokyo.jp

目的

当法人はクラシック音楽普及のため、音楽家と社会をつなぐ活動を展開し、芸術文化の発展と豊かな社会づくりに貢献する。その目的を達成するため次の事業を行う。

1. 合唱団「ヴォーカル・コンソート東京」並び、合唱&オーケストラ「コンソート・リアス」の活動への支援
2. 優秀で意欲的な若手音楽家の活動の充実とその支援
3. 海外の演奏家を招聘し、日本人音楽家との交流と共同の音楽活動の推進
4. 音楽演奏向上のための講習会やセミナーの開催
5. 公共ホールの活性化事業に協力し、演奏家を派遣
6. 学校における音楽鑑賞公演を企画、及び音楽教材 (CD・DVD) 等の製作
7. 音楽に関する資料の研究、及び出版

Vocal Consort Tokyo

ヴォーカル・コンソート東京

指揮者の四野見 和敏が 2014 年 2 月に設立したプロフェッショナルな合唱団。オーディションで選ばれた若手声楽家 21 名で編成されている。ヨーロッパのヴォーカルアンサンブルを手本に、バロックからロマン派、そして近現代のアカベラの合唱曲をレパートリーに持つ。様々な時代の作品に対応するために、その時代が求める時代様式や歌唱法の統一に重点を置いている。この合唱団の響きには Homogenität (同質性・均質性) があり、澄んだ柔らかな音色を持っている。ドイツロマン派の宗教曲を日本に広める活動をしている。

活動歴 (業績)

- 2014 年 4 月 ● 四野見 和敏が任意団体として合唱団「ヴォーカル・コンソート東京」を設立
- 6 月 16 日 ● 第 1 回演奏会「ドイツロマン派宗教曲の系譜Ⅰ」
・シュッツ「宗教的合唱曲より」
・バッハ「モテット：イエス、我が喜び」
・メンデルスゾーン、ブラームス、ラインベルガーのアカベラ作品
- 11 月 17 日 ● 第 2 回演奏会「ドイツロマン派宗教曲の系譜Ⅱ」
・バッハ「モテット：主に向かって新しき歌を歌え」
・ブルックナー「アヴェ マリア」
・メンデルスゾーン、ブラームスの宗教曲
- 2015 年 4 月 6 日 ● 第 3 回演奏会「19, 20 世紀の宗教作品」
・シューベルト「ドイツミサ」
・ラインベルガー、ブルックナーの小品
・ニーステッド、バーバー、プラנק、ウイッテカーの現代の作品
- 2016 年 2 月 2 日 ● 一般社団法人 アートフォーラム NOAN を設立し、「ヴォーカル・コンソート東京」が法人の支援団体となる
- 2 月 20 日 ● 「バロック声楽曲のためのワークショップ」を開催
・講師：マリー・ヴェルネブルク (ソロ)
トビアス・メトガー (合唱)
- 2 月 23 日 ● 第 4 回演奏会「深遠なるバロック」
・アレグリ「ミゼレーレ」・シュッツ「音楽による葬送」
・ヘンデル「神は言われた Dixit Dominus」
- 2017 年 4 月 28 日 ● 第 5 回演奏会「パレストリーナへのオマージュ」
・パレストリーナ「教皇マルチェルスのみサ」
・ハッラー「聖餐賛歌より」
・ニコライ「我らの父よ (主の祈り)」
・メンデルスゾーン「テ デウム」
- 11 月 11 日 ● 第 6 回演奏会
「Licht - Schein - Lux」変容する光 - 照らし出された深層」
・メンデルスゾーン「歌曲集『野に歌う』より」
・ブラームス「4 重唱曲から」
・ローリゼン「永遠の光」

